

- 問1 1990年にイラクが隣国のクウェートに侵攻したことをきっかけとして、翌1991年にアメリカを中心とする多国籍軍が派遣され、イラクとの間で行われた戦争の名称を答えなさい。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 湾岸戦争 2. アフガン戦争 3. ベトナム戦争 4. イラン・イラク戦争
-
- 問2 原爆ドームは、核兵器廃絶と恒久平和を求める象徴となっています。この場所をめぐる現代の動向として、2016年5月に現役のアメリカ大統領として初めて広島を訪問し、平和記念公園で演説を行った人物は誰ですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. ジョー・バイデン 2. ドナルド・トランプ 3. バラク・オバマ 4. ビル・クリントン
-
- 問3 1991年に起こったソビエト連邦（ソ連）の解体と、その後の国際社会への影響について述べた文として、正しいものはどれか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 東ヨーロッパの社会主義諸国が、ソ連を中心とする軍事同盟を強化した。 2. 東西に分断されていたドイツが、一つの主権国家として統合された。 3. 冷戦が終結したことで、ユーラシア大陸からすべての国境線が消滅した。 4. 連邦を構成していた各共和国が独立国家となり、次々と国際連合に加盟した。
-
- 問4 1980年代後半から起こった、株価や地価が実体経済から離れて異常に高騰した景気変動と、その後の影響に関する説明として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. この景気変動は特需景気と呼ばれ、崩壊後は朝鮮戦争の勃発によって経済が回復しました。 2. この景気変動は石油ショックと呼ばれ、崩壊後は省資源化と省エネルギー化が急速に進みました。 3. この景気変動はバブル経済と呼ばれ、崩壊後は長期間にわたる深刻な景気低迷（平成不況）を引き起こしました。 4. この景気変動は高度経済成長と呼ばれ、崩壊後は急速な重化学工業の発展をもたらしました。
-
- 問5 1997年に制定された「アイヌ文化振興法（アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律）」の制定目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. アイヌの人々を日本社会へ同化させるため、日本語教育と農業の普及を徹底すること 2. アイヌの人々に北海道の土地を平等に分配し、独自の自治政府を設立することを認めること 3. アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、独自の文化を継承・振興することで、多様な文化を持つ社会の実現を図ること 4. アイヌの人々の居住地を北海道の特定の区域に限定し、伝統的な狩猟生活のみを許可すること
-
- 問6 1980年に夏季オリンピックが開催された都市であり、当時のソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）の首都でもあったモスクワは、1991年のソ連解体後、現在はどの国の首都となっていますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. ウクライナ 2. ロシア連邦 3. カザフスタン共和国 4. ウズベキスタン共和国
-
- 問7 日本の戦後政治における「55年体制の崩壊」が起こった時期について、歴史的な出来事の前後関係を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. ベトナム戦争が終結した時期よりも後で、アメリカ同時多発テロ事件が起こるよりも前の時期。 2. 日米安全保障条約が改定された時期よりも後で、ベトナム戦争が終結するよりも前の時期。 3. ベルリンの壁が崩壊した時期よりも前で、ベトナム戦争が終結した時期よりも後の時期。 4. 自衛隊が設置された時期よりも前で、日米安全保障条約が改定されるよりも後の時期。
-
- 問8 南アフリカ共和国で1991年まで維持された「アパルトヘイト」の具体的な状況や、その後の変化を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 国際連合においてあらゆる形態の人種差別を撤廃することを目的に締結された条約であり、これをきっかけにアフリカ大陸全土の植民地が独立した。 2. 少数の白人が政治や経済を独占し、黒人の居住地や就業、参政権などを厳しく制限したが、廃止後は多様な人々が共に社会活動を行えるようになった。 3. 特定の宗教や身分制度に基づき、職業の選択や住む場所を法的に固定化していたが、経済発展に伴い人種間の格差が自然に解消された。 4. アジア系など特定の有色人種の移民を厳しく制限することで、白人中心の伝統的な社会を維持しようとしたが、国際的な人道支援により緩和された。
-
- 問9 1949年の中華人民共和国建国以降の国際的な出来事を、古い順に正しく並べたものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. ドイツ統一 → 日韓基本条約 → 香港返還 → アジア・アフリカ会議 2. アジア・アフリカ会議 → 香港返還 → 日韓基本条約 → ドイツ統一 3. アジア・アフリカ会議 → 日韓基本条約 → ドイツ統一 → 香港返還 4. 日韓基本条約 → アジア・アフリカ会議 → 香港返還 → ドイツ統一
-
- 問10 1980年代後半から1990年代にかけての日本経済の動きについて、その背景や推移を説明した内容として最も適切なものを選択してください。 (2026年 高知県公立入試 類似)
1. 1960年代に政府が国民の所得を2倍にする計画を立て、重化学工業を中心に年率10%を超える高い経済成長を長期間継続した。 2. 1950年代に隣国で発生した戦争による物資の需要に応えることで、日本の工業生産が急速に回復し、戦後復興の足がかりとなった。 3. 土地や株式への投資が過熱して価格が実態とかけ離れて上昇したが、1990年代初めにそれらの価格が急落して景気が後退した。 4. 第一次世界大戦によってヨーロッパからの輸出が途絶えたことで、アジア市場への輸出が急増し、日本は未曾有の好景気に沸いた。
-
- 問11 1995年の沖縄戦終結50周年を記念して、沖縄県糸満市の平和祈念公園内に建立された記念碑に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. サンフランシスコ平和条約の調印を記念し、世界の恒久平和を願って制作された。 2. 国籍や軍人・民間の区別なく、沖縄戦で亡くなったすべての人々の氏名が刻まれている。 3. 太平洋戦争での戦没者だけでなく、原子爆弾による犠牲者を追悼するために建てられた。 4. 沖縄戦に従軍し、亡くなった女子学徒隊を慰霊するために建立された。
-
- 問12 1989年、地中海に位置する島国でアメリカとソ連の首脳が会談を行い、第二次世界大戦後から長く続いた東西の対立に終止符を打つことが宣言されました。この会談の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. バンドン会議 2. マルタ会談 3. ポツダム会談 4. ヤルタ会談
-

答え合わせ・解説

問1	答え 1 湾岸戦争	冷戦終結直後の1990年、イラクが石油資源の確保などを目的として隣国のクウェートに軍事侵攻し、併合を宣言しました。これに対し、国際連合の決議に基づいてアメリカを中心とした多国籍軍が組織され、1991年にイラクへの攻撃を開始しました。これが湾岸戦争です。
問2	答え 3 バラク・オバマ	2016年5月、三重県での伊勢志摩サミット出席に合わせて、バラク・オバマ大統領（当時）が被爆地である広島を訪問しました。これは現役のアメリカ大統領として史上初めての出来事であり、原爆ドームが見える平和記念公園での献花と演説を通じて、「核兵器のない世界」を追求する決意が語られました。この訪問は、日米関係の深化と国際的な核廃絶への機運を高める歴史的な転換点となりました。
問3	答え 4 連邦を構成していた各共和国が独立国家となり、次々と国際連合に加盟した。	ソ連の解体は冷戦終結を象徴する出来事であり、それまで連邦の一部であった各共和国は主権を持つ独立国家となりました。これらの新国家が国際連合へ加盟したことで、国際社会における国家数は大幅に増加し、現代の国際秩序が形成される大きな節目となりました。なお、ドイツの統一やベルリンの壁崩壊はソ連解体に先立って起こった関連事象ですが、直接の「解体による変化」とは区別する必要があります。
問4	答え 3 この景気変動はバブル経済と呼ばれ、崩壊後は長期間にわたる深刻な景気低迷（平成不況）を引き起こしました。	1980年代後半の株価や地価の異常な高騰はバブル経済と呼ばれます。1990年代はじめにバブル経済が崩壊した後は、平成不況と呼ばれる長期間の経済停滞が続くこととなりました。
問5	答え 3 アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、独自の文化を継承・振興することで、多様な文化を持つ社会の実現を図ること	1997年のアイヌ文化振興法は、それまでの同化政策を転換し、アイヌの人々が持つ独自の文化価値を認め、それを保存・振興することを国家として促進するために作られました。これは日本の近現代史において、アイヌの人々を「先住民族」として尊重し、その伝統を次世代に繋いでいく大きな転換点となりました。なお、この法律は2019年に制定された「アイヌ施策推進法」へと引き継がれています。
問6	答え 2 ロシア連邦	ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）は1991年に解体されましたが、その中で最大の面積と影響力を持っていたロシア連邦が、ソ連の主要な国際的地位を継承しました。そのため、ソ連時代の首都であったモスクワは、そのまま現在のロシア連邦の首都となっています。
問7	答え 1 ベトナム戦争が終結した時期よりも後で、アメリカ同時多発テロ事件が起こるよりも前の時期。	55年体制が崩壊し、自由民主党が政権を離れたのは1993年のことです。これは1975年のベトナム戦争終結よりは後であり、2001年のアメリカ同時多発テロ事件よりは前の出来事にあたります。55年体制崩壊の直前には、1989年のベルリンの壁崩壊といった冷戦の終結を象徴する出来事があり、こうした国際情勢の激変が日本の国内政治にも波及しました。
問8	答え 2 少数の白人が政治や経済を独占し、黒人の居住地や就業、参政権などを厳しく制限したが、廃止後は多様な人々が共に社会活動を行えるようになった。	アパルトヘイトのもとでは、土地の所有や利用できる公共機関が人種によって法的に分けられていました。1991年の政策廃止以降は、それまで隔離されていたスポーツ観戦や学校などの場でも、人種を問わず多様な人々が共に過ごす風景が見られるようになりました。
問9	答え 3 アジア・アフリカ会議 → 日韓基本条約 → ドイツ統一 → 香港返還	アジア・アフリカ会議は1955年、日韓基本条約の締結は1965年、ドイツの統一は1990年、香港の返還は1997年という順序で起こりました。これらはアジア諸国の自立、日本の戦後外交の進展、そして冷戦の終結とその後の秩序の変化を示す象徴的な出来事です。
問10	答え 3 土地や株式への投資が過熱して価格が実態とかけ離れて上昇したが、1990年代初めにそれらの価格が急落して景気が後退した。	バブル経済は、過剰な投資によって地価や株価が異常に高くなったことが最大の特徴です。この異常な高騰が1990年代初めに終わりを迎え、価格が暴落したことは「バブル崩壊」と呼ばれ、その後の長期的な景気停滞の原因となりました。他の選択肢は朝鮮特需、高度経済成長、大戦景気に関する説明です。
問11	答え 2 国籍や軍人・民間の区別なく、沖縄戦で亡くなったすべての人々の氏名が刻まれている。	沖縄県糸満市にある「平和の礎（いしじ）」は、沖縄戦におけるすべての犠牲者を追悼するために建てられました。最大の特徴は、敵味方や軍人・民間人を問わず、さらには日本、アメリカ、朝鮮半島、台湾など、亡くなったすべての人々の氏名を「刻銘」している点にあります。これは、過去の戦争の悲劇を教訓とし、国境を越えた平和の尊さを伝えるためのものです。
問12	答え 2 マルタ会談	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長が進めた改革（ペレストロイカ）や外交方針の転換により、アメリカとの関係が急速に改善しました。1989年にアメリカのブッシュ（父）大統領とゴルバチョフ書記長が地中海のマルタ島で会ったことで、長年続いた「冷戦の終結」が世界に向けて正式に宣言されました。バンドン会議はアジア・アフリカ会議、ヤルタ会談やポツダム会談は第二次世界大戦の戦後処理に関する会議です。